マザーレイク株式会社
（介護予防）認知症対応型共同生活介護
グループホームマザーレイク　ご利用料金表

令和8年6月1日現在

1，介護保険の給付対象となる利用料

（1）（介護予防）認知症対応型共同生活介護費（2ユニット）

利用料金表　　（1か月は30日とする）

要介護度区分	単位数/日	単位数/月	自己負担（1割）	自己負担（2割）	自己負担（3割）
要支援2	749単位	22,470単位	23,482円	46,963円	70,444円
要介護1	753単位	22,590単位	23607円	47,213円	70,820円
要介護2	788単位	23,640単位	24,704円	49,408円	74,112円
要介護3	812単位	24,360単位	25,457円	50,913円	76,369円
要介護4	828単位	24,840単位	25,958円	51,916円	77,874円
要介護5	845単位	25,350単位	26,491円	52,982円	79,473円

（2）各種加算料金

加算名称	単位数	自己負担（1割）	自己負担（2割）	自己負担（3割）
初期加算	30単位/日	32円	63円	94円
医療連携体制加算Ⅰ（ハ）	37単位/日	39円	78円	116円
サービス提供体制加算Ⅰ	22単位/日	23円	46円	69円
認知症専門ケア加算Ⅰ	3単位/日	4円	7円	10円
看取り介護加算 （死亡日以前31日～45日）	72単位/日	76円	151円	226円
看取り介護加算 （死亡日以前4日～30日）	144単位/日	151円	301円	452円
看取り介護加算 （死亡日前日及び前々日）	680単位/日	711円	1,422円	2,132円
看取り介護加算 （死亡日）	1280単位/日	1,388円	2,676円	4,013円
生活機能向上連携加算Ⅱ	200単位/月	209円	418円	627円
科学的介護推進体制加算	40単位/月	42円	84円	126円
生産性向上推進体制加算Ⅰ	100単位/月	105円	209円	314円
介護職員等処遇改善加算Ⅰロ	所定の単位数の22.8%が加算			
入院時費用	246単位/日	257円	514円	771円
退居時情報提供加算	250単位/回	262円	523円	784円
退居時相談援助加算	400単位/回	418円	856円	1,254円

＊指定（介護予防）認知症対応型共同生活介護を提供した場合の利用料の額は、介護報酬の告示上の額とし、基準省令が改正になった場合、省令に従い変更させて頂くことがあります。変更の場合は、料金表のみ変更致します。

＊上記の料金は、単位数に地域単価の10.45を乗じて算出しています。
*利用者の負担割合は「介護保険負担割合証」に記載されている割合となります。

2，介護保険の給付対象とならない利用料（介護保険適用外の全額自費分）

＊当事業所の建物賃貸借契約による住居費変更または経済情勢の大幅な変動等で下記の金額が不相応となった場合は、書面による通知後、改定する場合があります。

（1）1カ月当たりの基本生活費　　（1ヵ月単位）

住居費		75,000円	
食材料費	朝食	450円/回	（単価×月利用回数）
	昼食	660円/回	
	夕食	760円/回	
	おやつ	200円/回	
水道光熱費		23,000円	
管理費		17,000円	

（2）その他の費用

寝具リース料	100円（1日につき）
理美容代	実費（2か月に1回訪問美容あり）
レクリエーション材料費	実費
パッド（事業所で用意する場合）	1枚（レギュラー40円・ナイト用110円）
紙パンツ（事業所で用意する場合）	1枚（Mサイズ150円・Lサイズ160円・LLサイズ170円）
オムツ（事業所で用意する場合）	1枚（Mサイズ140円・Lサイズ150円）

＊利用料の徴収方法について

毎月10日までに前月分の請求をさせていただき、利用日の翌々月の12日に指定預金口座から引き落としさせていただきます。基本は口座振替でお願いしておりますが、その他のお支払方法につきましては、職員が相談に応じさせていただきます。引き落とし確認後、領収証を発行いたします。

例）

4月利用分　→　6月12日に初回の利用料引き落とし

3，住居費について

（介護予防）認知症対応型共同生活介護は、制度上居宅での生活とみなされています。そのため、介護報酬には家賃等の住居費は含まれておりません。従って一般に借家同様、賃貸契約を締結する際に必要となる家賃・管理費にあたる費用も利用者自己負担となります。

（1）敷金　300,000円

居室修繕費として、退去時実費修繕費を差し引いた金額を返還します。